



## 西日本豪雨災害 ～無事でよかった～

7月6日(金)は大竹市内全小中学校が臨時休校となりました。数十年に一度の大雨と言われる「大雨特別警報」と「避難勧告」、「避難指示」まで出されて、さぞ心配な時を過ごされたことでしょう。学校のそばを流れる玖島川と大谷川は、普段は心を和ませてくれる美しい風景ですが、この日は心がざわつくほどの恐ろしい光景となっていました。栗谷のみなさんに大きな被害がなくて本当によかったです。しかし、この豪雨は他の地域においては、甚大な被害をもたらしました。お亡くなりになれた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へお見舞い申し上げます。



## いよいよ水泳シーズン ～小方小学校の素敵な屋内プールを使って～

7月2日(月)に小方小学校の屋内プールをお借りして、1年と6年が水泳の授業をしました。築6年の屋内プールはとてもきれいです。このプールは、7月には土日、9月にはほぼ毎日、13時から19時まで市民へ無料開放します。栗谷小の子たちは、毎年6月～7月に5回程度利用させてもらっています。

この日は、大プールを小方小3年生が使っていましたが、小プールは1年生が貸し切りとなりました。6年生の横道さんは、藤崎先生のマンツーマン指導で自由形の練習をしました。昨年25m泳げるようになったばかりなので、今年は、フォームをよくしてかっこいいクロールを身につけてほしいです。1年生の西さん、正木さんは早く水に慣れて、顔をつけて体をまっすぐにしてバタ足ができるようになってほしいです。中野先生はビート板やフラフープ・リングなどを使って水への恐怖を無くす工夫をしていました。お二人の先生には、少人数の強みをここで発揮して、子どもたちに「できた」「伸びた」と成長を実感させてやってほしいと思います。



## モリアオガエルと戯れて ～ちゃんと逃がしました～

柵田の石垣や水辺の木の枝に、白い泡が所々に見られます。どうやらモリアオガエルかシュレーゲルアオガエルの卵のようです。

6月28日(木)に正木さんのお父さんが大きく成長したモリアオガエルを見せてくださいました。天然記念物に指定されているので、飼ったりすることはしませんが、この日だけ、このかわいいカエルと戯れました。学校には小さなアマガエルはたくさん出回っています。玄関ポーチには何十匹も。



## 7月の小方小交流授業(1年)

7月5日(木)の交流は、算数「ひき算」、体育「水遊び」、国語「おおきなかぶ」の学習をいっしょに行いました。1学期最後の交流でしたが、もうずいぶん慣れたようです。中野先生によると、集団の中でも戸惑うことなく、楽しく学習できているそうです。

「おおきなかぶ」では西さんが孫の役、正木さんが猫の役をしました。大きなかぶを引っこ抜く劇を楽しんでいました。プールでは、みんなで端をグルグル回り、流れるプールを作って喜んでいました。



## 七夕の短冊に願いを込めて ～将来の夢!～

7月4日(水)に七夕飾りを作りました。日本の文化として根付いた行事にもなっています。3人とも短冊に願い事を書いていました。

- |    |      |                        |                     |
|----|------|------------------------|---------------------|
| 1年 | 西さん  | 「あしがはやくになりたい。」         | 「ほっとけいきやさんになりたい。」   |
|    |      | 「おかあさんよりせがたかくなりますように。」 |                     |
| 1年 | 正木さん | 「あたまがよくなりますように。」       | 「ばれえぼおるがじょうずになりたい。」 |
|    |      | 「くだものやさんになれますように。」     |                     |
| 6年 | 横道さん | 「イラストレーターになりたい。」       |                     |

